

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和05年12月15日	
計画の名称	南陽市における安全な暮らしの実現（防災・安全）																
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	南陽市																
計画の目標	下水道施設の整備、耐震化及び計画的な改築更新を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現する。																
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		222	A	222	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	①下水道ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画により老朽化したマンホール等蓋の改築実施率を54.2％（R2）から100％（R6）に増加させる。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画によるマンホール等蓋改築実施率（％）	54%	77%	100%
	マンホール等蓋改築済み箇所数（箇所）／マンホール等蓋改築を実施すべき箇所数（箇所）			
2	②下水道ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画により管路施設の改築・更新実施率を0％（R2）から100％（R6）に増加させる。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づく改築実施計画による管路施設の改築・更新実施率（％）	0%	40%	100%
	管路施設の改築・更新実施済み延長（m）／管路施設の老朽化対策を実施すべき延長（m）			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	南陽市	直接	南陽市	管渠（ 污水）	改築	マンホール等蓋改築	φ 600mm N=65箇所	南陽市	■	■	■	■	■	35		策定済
	A07-002	下水道	一般	南陽市	直接	南陽市	－	改築	ストックマネジメント計 画策定	検討・計画策定業務	南陽市	■	■	■	■	■	48		策定済
	A07-003	下水道	一般	南陽市	直接	南陽市	－	改築	ストックマネジメント計 画に基づく基礎調査	点検調査・検討業務	南陽市		■	■	■	■	95		策定済
	A07-004	下水道	一般	南陽市	直接	南陽市	管渠（ 污水）	改築	管渠改築	φ 200-250mm L=360m	南陽市				■	■	44		策定済
											小計						222		
										合計						222			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	15	20	12	14	16
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	15	20	12	14	16
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	15	20	12	14	16
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 南陽市における安全な暮らしの実現（防災・安全）

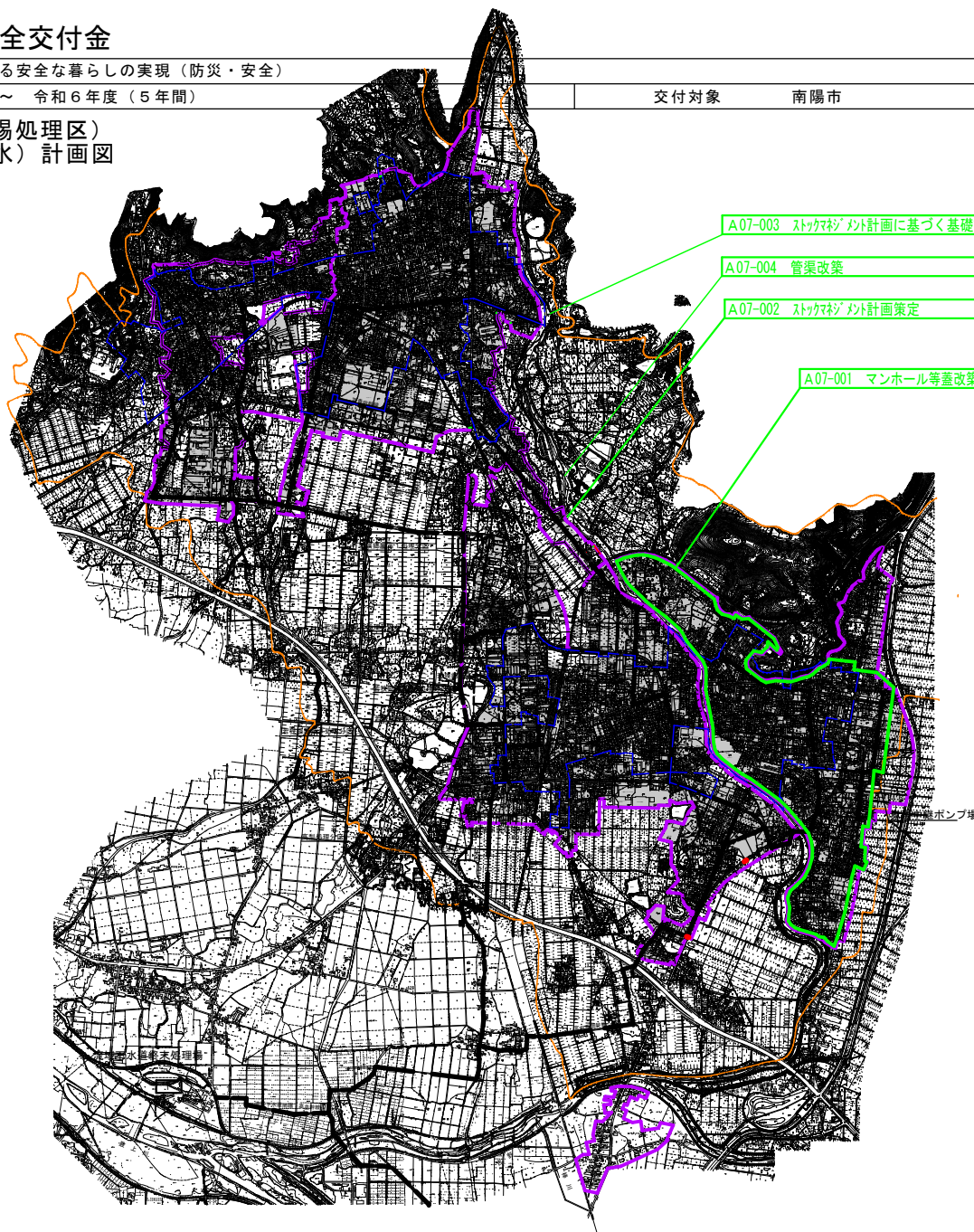
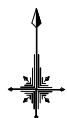
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本計画との適合及び現状の把握と分析 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本計画との適合及び現状の把握と分析 2) 現状の把握と分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域への課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域への課題への対応 2) 良好な生活環境整備の必要性という観点から地域の位置付けが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 2) 継続的に事業が行われており、計画について住民等からも理解されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 3) 円滑な事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	南陽市における安全な暮らしの実現（防災・安全）	
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象 南陽市

最上川流域下水道（置賜処理区）
南陽市公共下水道（污水）計画図

A 07 基幹事業



凡 例

- 下水道法による事業認可区域（整備予定区域）
- 既設幹線
- ポンプ場
- 処理場（流域下水道）
- 幹線及び枝線（新設）
- 幹線及び枝線整備

整備予定箇所の色分け

- 新設（赤）
- 増設（青）
- 改築（緑）

整備計画変更理由書

南陽市

○変更理由

①A07-004について、事業実施精査により、事業量及び事業費を変更する。

○変更内容

要素事業番号	要素事業名	要素事業の新設・削除・変更	変更内容・事業内容(具体的に記載してください)
A07-004	A07-004	変更	管渠改築延長を220mから360mに変更し、事業費も26百万円から44百万円に変更する。
その他変更箇所			
変更項目		変更内容	
交付金の執行状況		令和5年度の交付金の執行状況を記載した。	